

○ 再生可能エネルギーなどの安定供給と高効率エネルギー利用システムの構築

3. 再生可能エネルギーなどの利活用と安定供給のための技術開発

(1) 木質バイオマスの安定供給とエネルギーとしての利用技術

課題名	木質バイオマスエネルギーの利用拡大に対応する燃焼灰利用の推進に向けたリサイクル技術の開発		
研究項目	公募型研究	研究期間	令和 4～6 年度
担当者	利用部 バイオマス G 西宮耕栄（ほか 3 名）		
協力機関 （委託元）	北海道水産林務部林業木材課 （北海道）		
研究内容	燃焼灰の利用状況の調査結果に基づき、リサイクル事業者の関心が高い農業資材分野で、たい肥化における燃焼灰の腐熟促進材としての利用技術を開発する。また、融雪剤としての利用拡大のために、ドローン散布に対応した造粒などの燃焼灰のハンドリング向上技術を開発する。		
研究結果	バイオマス燃焼灰の利用拡大のため、堆肥化における腐熟促進材としての利用方法、ハンドリング向上のための造粒方法を検討した。燃焼灰の腐熟促進効果を確認し、製造した堆肥の安全性について特に問題はないことを確認した。また、ドローン等機械散布にも対応可能な造粒方法を確立した。		

課題名	ISO 化に対応するための北海道産チップ・ペレット燃料の品質調査		
研究項目	経常研究	研究期間	令和 6～7 年度
担当者	利用部 バイオマス G 山田敦（ほか 3 名）		
協力機関	道総研林業試験場，道総研エネ環地研，当別町，津別町		
研究内容	北海道産チップ・ペレット燃料の品質向上と競争力強化を図るために、ISO 規格適合性を調査するとともに、小規模事業者が対応可能な品質管理方法を提案する。		